

## PRESTO® A80t

# 20 l のリアクターの冷却 +20°C ~ -60°C

### 目的

このケーススタディは、20リットルのガラス製反応器を使用し PRESTO®A80tの冷却テストします。PRESTO®A80tは、1 mのメタルチューブを2本使用し反応器に接続しています。PRESTO®A80tは、+20°Cから-60°Cに冷却するようにプログラムされています。



### 周囲環境

周囲温度	+20 °C
湿度	45 %
電源電圧	208 V / 60 Hz

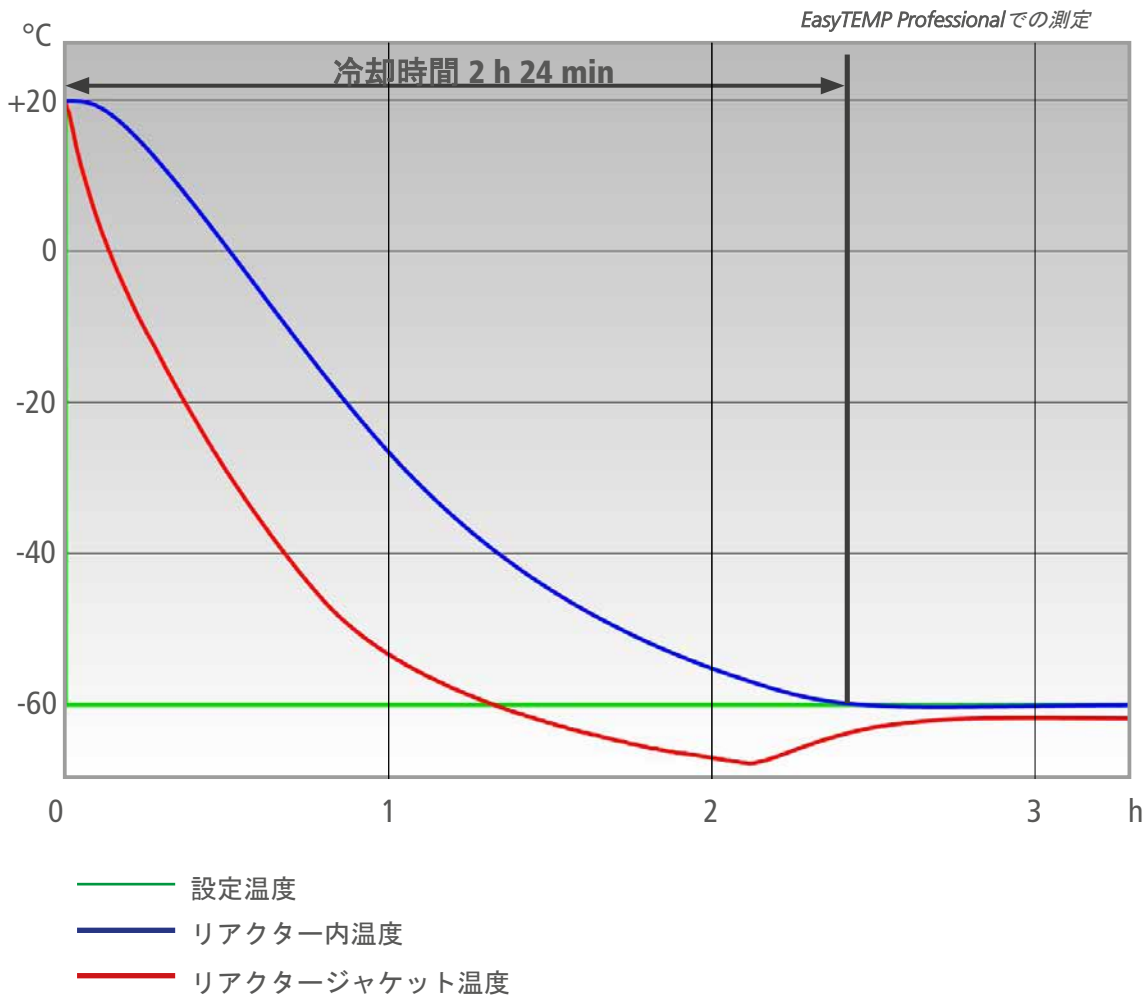
### 試験条件

JULABO 装置	PRESTO® A80t
冷却能力	+20 °C 1.2 kW 0 °C 1.2 kW +20 °C 1.1 kW
加熱能力	3.4 kW
帯域制限	with
流動圧力	0.5 bar
槽内液	Thermal HL80
リアクター	20 l ガラスリアクター (Asahi) 充填量 19 l Thermal HL80
ジャケット容量	7 l
制御方法	External (ICC)



## 試験結果

PRESTO® A80tはオーバーシュートなしで+20°Cから-60°Cまで2時間24分で冷却しました。



### Tip

弊社のチューブアダプターを使用すると、チューブはねじれなくなります。



### Tip

PTFEコーティングをしたPt100も使用できます。

